

留学だより vol.2

Ciao! イタリアに留学中の16期渡邊です。体調を崩しやすい時期ですね~今月は何について書こうかたくさん迷いましたが、厳選されたトピックでお届けしたいと思います。

★学校生活★

ホームルームという概念がなく、生徒が毎時間移動するスタイルなので、重い教科書を背負って大きな迷路のような学校をクラスメイトと探検しています。かなり大きい学校なので教室移動の時にいつも人が溢れかえっています。私の学校はいろいろなコースがあるのですが、私は金融・マーケティングのクラスに入っています。(とは言っても、普通の授業がほとんどです。)本当にたくさんの科目を履修しているので、みんな教科書を持って来るのを若干諦めています。私は全て持って行きます。

イタリアに来て1ヶ月半ほど経ちましたが、1ヶ月経ったあたりから、一気にイタリア語に慣れたと自分でも思います。まだまだ語彙力は足りませんが、お店の店員さんや学校の先生にイタリア語を褒められる機会も増えてきました。私が直したいイタリア語の癖なのですが、英語を話すときの「YES」よりイタリア語の「SI」の方が、音が短くて言いやすいので、ついつい連呼してしまうんです!よくクラスの男の子達に真似されます☆

留学前に「数学が本当に簡単」と耳にタコができるほど言われたのですが、正直そんなことはありません。私は今、因数分解の応用と多項式をやっているのですが、マイナス3乗が出てきて一瞬、心が折れました。それでも数学が解けることを褒められることは多いです。小石川の先生方のおかげですね~。先生方にもよく褒められて、前に出て答えることも増えました。最近は結構友達に教えたりもしていますが、イタリア語で教えるのは流石に難しいですね!

先々週のスペイン語の授業でのエピソードで、学校生活については締めようと思います。スペイン語の先生は、北海道にタクヤという友達がいるらしく、前々から日本についていろいろな質問をしてくれていたのですが、とある授業で急に、「よし、今日は〇〇(私の名前)の授業だ!」と言い出したんです。完全に油断していました!ですが、クラスみんなが怒涛の勢いで質問をしてくれたので心配する必要はありませんでした!私は正直クラスメイトのみんなが大好きです。

教室移動の度に席替えをするので、一人一人と話す機会が多いです。日本より人数が少ない分、アットホームで団結力があって、勝手にファミリーだと思っています。恥ずかしくて絶対そんなことは言いませんが。

★ローマの休日★

ホストファミリーがローマに用事があったので、そのついでに少しだけローマを散策してきました！イタリアに来てから散歩にハマっています。昔、ローマ史の漫画を読んでいたのすごく楽しかったです！個人的に「トレヴィの泉」が一番鳥肌が立ちました。改めて本当にイタリアにいるのだと実感しました（笑）

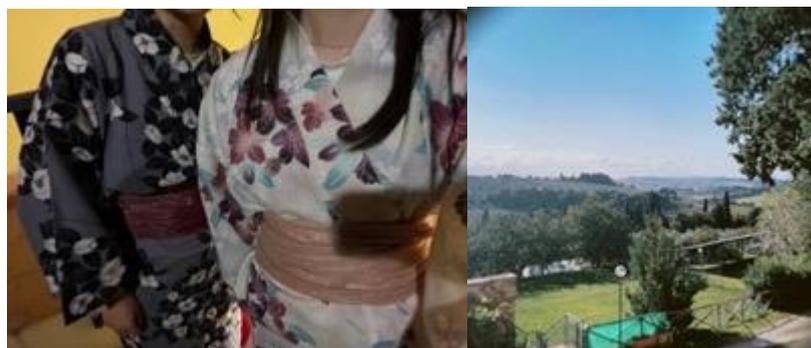


★フィレンツェでのキャンプ★

先々週に、私の留学エージェントが主催するキャンプがありました。イタリアに留学に来ている様々な国の留学生と、到着して1ヶ月経ったこのタイミングで再会して意見交換や、それぞれの感じたことをシェアしようというキャンプです。近くに住む他の留学生と電車でフィレンツェに向かいました！

3日間のキャンプでたくさんのディスカッションをして、個人的にすごく元気づけられたキャンプだったなと振り返って感じます。久しぶりにたくさん英語に触れたのと、みんなの悩み・不安を直接、共有できたのがすごく心強かったし、みんなと一緒にまた頑張ってみようと思えました。キャンプの直前に少し落ち込む出来事があったのですが、キャンプでの素敵な出会いのおかげであっただかい気持ちになりました。頑張ります。

キャンプ2日目の夜にタレントショーがあり、それぞれの出身国のダンスや歌、文化を披露していました。私は、キャンプに参加していたもう一人の日本人の女の子と浴衣を着て盆踊りを披露しました！みんなに覚えてもらえるように簡単な踊りを選んだのですが、みんな想像以上に盛り上がり上げてくれて、なんとタレントショーで1位を取りました☺全く予想していなかったので、すごくいい思い出になりました。



★Q&A★

イタリアについて募集した質問に、毎月、少しずつ回答していこうと思います。

・一番の違い

学校だけで言ったら、授業の雰囲気が一番違います。クラスの人数が少ない分、先生が全員を見ていて、コミュニケーションを取ろうとしているのを感じます。あと男女の仲が良いのも日本と違ってびっくりしました。また前回も書いた通り、電子黒板を使っているのと、あとチャイムがなる5分くらい前から、みんな帰る準備を始め、鳴った瞬間、教室を出ていくという文化があります。家に一刻も早く帰るのが全員の目的なので、みんな頑張っています。家族との時間を大切にしているのも日本との違いかなと思います！家族と言っても、一緒に住んでいる家族だけでなく、親戚一帯での集まりも多いです。夕飯を食べるためだけに、全員集合することも珍しくありません。私はすでに3回くらい家族大集合の食事会に行きました。生活の中の一番の違いは、時間に対する価値観です。全てがまったりしています。特に、最初は食事が慣れなくて大変でした。夕飯が8時過ぎから始まり、食べている時間もたくさんおしゃべりをして長いので、食べ終わってお風呂に入る頃には9時過ぎになっています。またさらにその後にパーティーに出かけたり、お出かけしたりすることもあったのでイタリアについて最初の頃はとっっても眠かったです。またバスや電車が遅れるのも日常茶飯事で、もうだいぶ慣れてきました(笑)。フィレンツェのキャンプの帰りのバスは2時間も遅れて、やっと到着したバスを見つけた時には、友達と本気で喜びました。今、思い返せばそれはそれで思い出です！私は生粋のせっかちですが、日本に帰ってくる頃には私もこういう人になっているかもしれません。



こんなところで終わろうと思います。今月は書きたいことが多すぎますね！楽しんでもらえていたら嬉しいです。そういえば、(前回、忘れてしまったのですが、) 日本にいる時に担任の先生と「今月の心の俳句を留学だよりに載せる」という謎の約束をしたので今月の俳句(川柳)で締めくくりたいと思います。

★10月の心の俳句★

秋突入 三角チョコパイ 食べたいな

我ながら、なかなか良いと思います。また来月も読んでください～。ハッピーハロウィーン！